

# 外壁塗装のトラブルがなくなる理由

## 理由 1 塗った直後は手抜き工事が判断できない

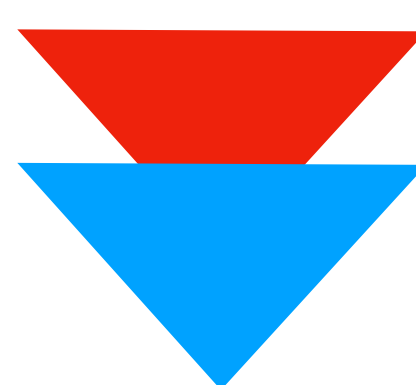
外壁塗装のトラブルは、塗ってしばらく経ってから発生します。塗装の仕上がりだけしか考えず、必要以上に塗料を薄めて塗ったり、3回重ね塗りをするとところを2回しか塗らなかったり、作業時間を縮めるために塗料が乾かないうちに次の塗料を塗ったりするなどの不良施工は、時間が経過して初めて劣化症状が発生するからです。しかし、私たちプロの目から見ても、塗った直後には手抜き工事がどうか判断がつかないレベルです。だからと言って、施工中ずっと職人さんの作業を監視するというのも現実的ではありません。施工する会社がきちんと管理しているか、また施工する人の誠実さによって仕上がりが変わってしまいます。

## 理由 2 無理な値引きによる施工不良

同じ工事を頼むのであれば、できるだけ安いところに頼みたい。お客様がそのように考えるのは当然のことですが、安さを求めすぎると工事品質まで悪くなってしまいます。業者として売上は欲しい。でも、安く受注すると利益が残らない。手抜き工事をしてはすぐには分からない。だとしたら…。という状況に陥りがちなのです。

## 理由 3 住まいのメンテナンスは塗装だけではない

外壁塗装は、住まいをきれいに長持ちさせるためにするものです。紫外線や風雨にさらされる住まいは、シーリングと呼ばれる外壁のつなぎ目を埋めるところが劣化したり、外壁そのものがひび割れて雨水が建物の内部に浸入すると、建物が傷んでしまいます。建物の劣化状況を把握しないまま、見た目の塗装だけしても、後々トラブルの原因となってしまいます。



## 信頼・技術力のある、適正価格

の業者を選ぶことが成功の秘訣です。



西田建装のこだわりポイント

## 理由 1 外装リフォームのプロだからできるご提案

住まいをきれいに長持ちさせるためには、屋根や外壁の塗装をするだけではありません。お住まいの素材や劣化状況などにあった塗装やメンテナンスが欠かせません。雨漏りが発生していたら、その原因を特定して補修するだけでなく、建物そのものが傷んでいないかを考えて対処を行なうことが必要です。外壁を塗っておしまい、ではなく私たちは大切な住まいを守る会社として、塗装後のアフターサービスや住まい全体のメンテナンスコストが下げられるようなご提案をしています。

## 理由 2 業界の最新知識を学び続けます

他の業界と同じように、塗装業界においても、技術革新は日々進んでいます。10年前には考えられなかったような、20年も長持ちするような高耐候性塗料が登場しただけではありません。断熱性や防水性に優れた塗料、汚れがつきにくい塗料など、さまざまな新製品が登場しています。私たちは、全国組織であるため、最新の技術や知識、失敗事例の共有などの勉強会に定期的に参加し、お客様に最新かつ安心、安全な、塗装サービスをご提供しています。また、高機能塗料の中には、気温や湿度、塗り方など仕様通りに施工しないと、その機能を発揮しないものも多くあります。実際に施工を担当する、塗装職人に対しても、勉強会を行なうことで、施工技術の向上に取り組んでいます。

## 理由 3 適正価格でのご提供

原価（塗料代）

+

人件費

+

会社利益

外壁塗装の場合、価格の安さにこだわりすぎると「安物買いの銭失い」にもなりかねません。私たちは、お客様のために『適正価格』にこだわっています。塗装工事の場合、価格の内訳イメージは左図のとおりです。会社を将来的に維持存続したり、お客様へのアフターフォローをしたりするためには、適切に会社の利益を確保する必要があります。また、外壁塗装は、職人さんが手作業で行なうものなので、手抜き工事をせず工事品質を保つためには、適切な人件費は必要です。しかし、原価となる部分は、できるだけ安く仕入れるべきだと考えています。共同で商品を仕入れる等、関連会社と定期的に価格交渉を行ない、企業努力を続けています。